人と町をつなぐレトロ電車

ばたでん

一畑電車の路線に迫る

2025年8月
松江市立
雑賀小学校
5年 錦織 想

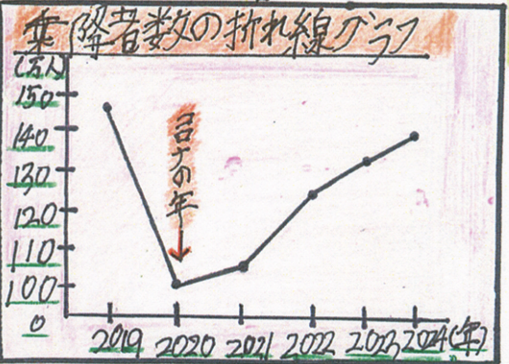
松江城

一畑電車とは？

一畑電車は、松江市と出雲市を結ぶ島根県唯一の民営鉄道です。42.2キロの田舎風景を走り、26駅あります。地元の人々の生活路線であり、観光名所の最寄駅にもなっているので観光客の移動手段でもあります。

一畑電車の現状

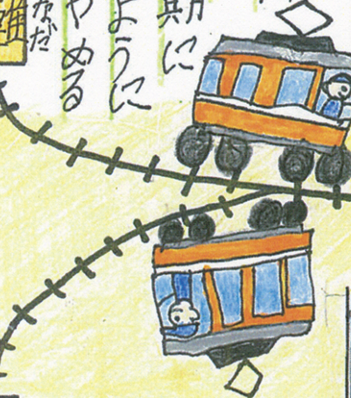
島根県は、過疎化が進んで沿線に住んでいる人が減っています。そのため昔に比べ乗降者数もなだらかに減少しています。しかし、コロナの年降は、そのような状況の中でも乗降者数が少しずつ戻り始めています。一畑電車は、運転体験や花火列車、おでん電車など様々なイベントを企画し、沿線を盛り上げる工夫をしています。



なんで平地にスイッチバック?!

一畑電車は、元々は一畑薬師（お寺）に、お参りするためにできた路線です。しかし、太平洋戦争末期に不要の路線は休止するように指令がでて運行を取りやめることになりました。一畑口から一畑薬師（お寺）の路線は、戦後も復旧することなく廃止となりました。そのため、全国でもめずらしい平地のスイッチバックとなったわけです。

今はなき路線。



運転士さんにインタビュー

Q.スイッチバックで運転士さんが気をつけていることは何ですか。

A.ブレーキハンドルと運転ハンドル、運転室に入るカギを忘れないようにすること。停車時間は、長めにとってあるので慌てる必要はない。出発するときは、レールを見てゆっくり進む。

Q.運転体験は、県外と県内ではどちらが多いですか。

A.県外が多い。関東と関西からが特に多い。50代から60代の男性が多い。

出雲大社

運転体験

出雲市の雲州平田駅でデハニ50形を約120メートル、4回運転しました。デハニ50形は、昔の操作方法で、電車を止める時に圧縮空気を使ってブレーキをかけています。ブレーキハンドルを右側に動かして空気をためて次に、左側に動かして空気の量を調節してブレーキをかけます。停止線にぴったり止めるためにブレーキをかけるタイミングが難しかったです。また、挑戦したいです。

つり革の特徴

三角形のつり革は、持ったときに力を入れやすい。また持ちやすく安定感があるため疲労を感じにくい特徴があります。丸形は、ゆれによってとっさに使用する時にもつかまりやすいという特徴があります。優先席は、一目で分かるように黄色のつり革になっています。

クイズ!!
何と読むでしょうか？
①びだん
②みだん
③みだみ

答え③

松江フォーゲルパーク
花と鳥のテーマパークだよ。
秋鹿町（あいか）
長江
朝日ヶ丘
松江イングリッシュガーデン前
松江しんじ湖温泉
高ノ宮
津ノ森
伊野灘（いの なだ）
一畑口
園（その）
湖遊館新駅
ゴビウス 宍道湖の魚がいるよ。
スケートができるよ。
布崎（ぬのさき）
雲州平田（うんしゅうひらた）
旅伏（たぶし）
美談
大寺
川跡（かわと）
武志（たけし）
出雲市へ
出雲大社へ
大津町
出雲科学館パークタウン前
科学について学べるよ
電鉄出雲市
高浜
遙堪（ようかん）
浜山公園北口
出雲大社前